

「令和元年 名張川納涼花火大会」開催のお礼



台風6号の影響で一日の順延となりましたが、令和初めての名張川納涼花火大会は、7月28日（日）に開催し、おかげさまをもちまして盛況の中、無事「**伝統つなぐ嵯壽花火**」とさせていただきました。

立入禁止区域や交通規制などの設定によりまして、会場周辺の皆さまには大変なご迷惑をおかけしましたが、快くご協力くださいましたことに厚くお礼を申し上げます。

また、この大会運営は、事業所や団体などからの協賛金と市民の皆さまの募金などにより支えられていることに関わり、ご協力をいただきました方々のご厚情に深く感謝を申し上げます。

加えまして、市民ボランティアの方々大会当日の警備や翌日のごみ清掃にも関わってくださいましたこと、そして、ご観覧の皆さまにも観覧席チケットの購入や駐車場代金を協力金としてご負担いただきましたことにつきまして、重ねてお礼を申し上げます。

さて、これからの花火大会は、さまざまな課題を解決しながらの運営となることはありますが、やはり名張の花火のモットーは「高く上がり華やかに開き、魅力あるプログラム構成」であること。伝統をつなぎ、市の一大イベントに相應しい「待ち遠しい大会」にしていきたいと私たち大会スタッフは願っています。

私たちは、市民の皆さまのご期待に添えますよう研鑽してまいります。

皆さまには、今後ともこの伝統ある大会の継続にさまざまな形でのご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、令和元年 名張川納涼花火大会の「安全開催御礼」とさせていただきます。ありがとうございました。



令和元年 8月

令和元年 名張川納涼花火大会
嵯壽花火スタッフ